

あなたがとるべき行動は？

近年、大雨や台風による被害が各地で頻発しています。

災害は、決して他人ごとではありません。「あなた」や「あなたの家族」の命に関わる問題です。災害から身を守るために、「避難」について確認しましょう。

広島市が発令する避難情報と、気象庁が発表する防災気象情報は、**5段階の「警戒レベル」**で発令（発表）します。それぞれのレベルに応じた避難行動を確認しておきましょう。

○「警戒レベル」と避難行動

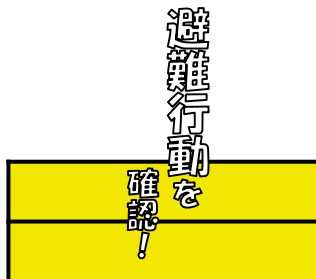
避難行動が必要な警戒レベルは、土砂災害警戒区域や洪水浸水想定区域などの危険な区域に滞在されている方に対して、小学校区単位で発令します。日頃から地域の危険性を確認しておきましょう。

危険な区域にお住まいの方は、下表を参考にして、逃げ遅れることがないよう、遅くとも警戒レベル4までには避難を開始しましょう。

あなたの行動が周囲の避難を促し、多くの命を救うことにもなります。



警戒レベル 2

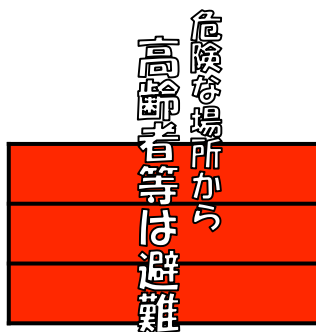


大雨・洪水・高潮注意報

危険な区域、避難場所、避難経路の確認



警戒レベル 3

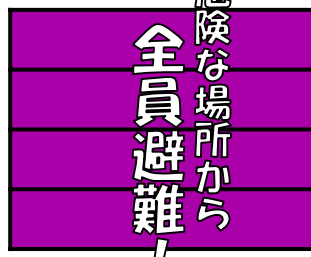


高齢者等避難

避難に時間がかかる人は避難



警戒レベル 4



避難指示

非常持ち出し品を持ってすぐに避難



警戒レベル4までに必ず避難！

警戒レベル 5



緊急安全確保

立退き避難が危険な場合は少しでも安全な行動を！

※警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

公的避難所

(市が開設する避難所)

災害に適合する指定緊急避難場所を開設
(原則、小学校区に1箇所開設)

必要な避難場所を順次追加開設

情報発信

防災ポータル、避難誘導アプリ、防災情報メール、テレビ（データ放送）
防災行政無線（聴覚障害者用FAX）、ホームページ

SNS(Twitter, Facebook)

緊急速報メール、サイレン

※ 警戒レベル1は早期注意情報です。最新の防災情報を入手し、災害への心構えを高めましょう。

○情報の入手手段は？

広島市では、防災情報メールや防災行政無線、テレビのデータ放送、市防災ポータルなどで避難に関する情報を発信しています。防災情報メールは、登録しておけば自動的に情報を入手することが出来るため、大変便利です。

【市防災情報メール登録方法】

登録を希望される方は、配信を希望する携帯電話、またはパソコンから登録用メールアドレスに空メール（件名や本文のない電子メール）を送ってください。しばらくして、返信メールが届きますので、本文に記載されている登録用ホームページに接続して、案内に従って登録してください。

登録用メールアドレス

entry@k-bousai.city.hiroshima.jp



携帯電話、スマートフォン
は左のコードをご利用ください。

※迷惑メール防止機能を設定している場合

広島市防災情報メールは、【info@k-bousai.city.hiroshima.jp】から登録用返信メールが配信されます。
登録の際には、空メールを送る前に【info@k-bousai.city.hiroshima.jp】からの返信メールを受信できるよう、あらかじめ設定しておいてください。

○どこに「避難」したらいいの？

「安全な場所」へ避難するために、家族や地域で避難先について事前に話し合ひましょう。それぞれの状況に適した「避難先」を検討しておくことが大切です。

《避難先の例》

- ・親戚や友人の家など安全な場所への移動
- ・地域で開設する自主避難場所への避難
- ・市が開設する指定緊急避難場所への避難（開設情報は上記メールで入手できます）
- ・近隣の高い建物への移動
- ・建物内の安全な場所（山や崖から遠い部屋等）



「心理的特性」と「避難行動」

「これくらいの雨なら大丈夫だろう」、
「周りがまだ避難していないから避難しない」ではなく、

『周りに声をかけて避難する』

人間は、自分が危機的状況にあっても避難行動を取れない場合があります。

その要因の一つは、危険や脅威を軽視したり、事態を楽観視したり、自分だけは大丈夫と錯覚するような心理状態になるからです。

この心理状態は誰もがなりうる可能性があります。自分の命や、大切な家族の命を守るために、この心理的特性を理解し、適切な避難行動を取りましょう。